学校番号	3010

令和5年度 公民 科

教科	公民	科目	倫理	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	高校倫理　新訂版（実教）						
副教材等							

1担当者からのメッセージ（学習方法等）

・青年期における自己形成、人間としての在り方生き方について、自分の見方・考えを形成すること。
・日本の思想的伝統と外来思想の受容の歴史について理解した上で、現代に生きる良識ある公民として他者と共に生きる自己の人間形成と社会性の獲得に努めること。
・人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を感じる感性を磨くこと。

履修条件
倫理で大学入試を考えている生徒

2学習の到達目標

・人間の尊重と科学的な探求の精神に基づいて、現代社会における人間について理解を深めることができる。
・現代社会の基本的な問題について、主体的に考察し公正に判断することができる。
・人間としての在り方生き方について、主体的に考察する力を養い、良識のある公民として必要な能力と態度を身に付ける。

3学習評価 評価 規準 と評価方法

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成について関心を高め他者とともに生きる自己の確立に努め、これらに関わる諸課題を探求し人間としての生き方に自覚を深める。	他者と共に生きる自己の確立について広く課題を見出し、人間の存在・価値を多面的・多角的に考察・探求すると共に良識ある公民として広い視野に立ち主体的・公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	青年期における自己形成や人間としてのあり方生き方等に関する諸資料を、様々なメディアを通して収集・選択し、それらを自己確立に資するよう活用している。	青年期における自己形成や人間としての在り方等に関わる基本的な事柄を、他者と共に生きる主体としての自己確立の課題とつなげて理解し、人格形成に生かす知識として身に付けている。
評価方法	授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	現代に生きる自己の課題	・人生の中の青年期 ・自分を見つめる ・社会を生きる	〇 〇	〇	〇 〇 〇	〇 〇 〇	a：現代に生きる自己に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b：主題に対する課題を見いだし、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：主題に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりすることができている。 d：主題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み
	哲学と宗教の源流	・古代ギリシャの思想 ・唯一神の宗教 ・古代インド思想と仏教 ・中国思想	〇 〇	〇 〇	〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇	a：哲学と宗教の源流に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b：主題に対する課題を見いだし、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：主題に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりすることができている。 d：主題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	

2	日本の思想の歩み	・日本の自然と日本神話 ・仏教の受容と展開 ・近世の道徳 ・幕末から近代国家への移行 ・近代日本の模索 ・世界大戦とその後の日本	〇	〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇	a:日本の思想の歩みに対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b:主題に対する課題を見いだし、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:主題に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりすることができている。 d:主題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み
	現代社会への道程	・人間の尊厳 ・近代科学と人間 ・民主社会と幸福 ・自己実現と社会参加 ・新しい時代への扉	〇 〇 〇	〇 〇	〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇	a:現代社会への道程に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b:主題に対する課題を見いだし、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:主題に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりすることができている。 d:主題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	
3	現代の諸課題と倫理	・生命科学・地球環境と倫理 ・情報社会・経済活動と倫理 ・家族・地域社会と倫理 ・文化・宗教の多様性と国際理解 ・国際平和と人類の福祉	〇 〇 〇	〇 〇	〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇	a:現代の諸課題と倫理に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b:主題に対する課題を見いだし、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:主題に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:主題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。:	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み

※　表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c:技能　　d: 知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。